

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年9月4日(2014.9.4)

【公開番号】特開2012-42947(P2012-42947A)

【公開日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【年通号数】公開・登録公報2012-009

【出願番号】特願2011-167698(P2011-167698)

【国際特許分類】

G 03 G 5/047 (2006.01)

G 03 G 5/147 (2006.01)

【F I】

G 03 G 5/047

G 03 G 5/147 502

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月23日(2014.7.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクによるデジタル印刷のための画像形成体であって、  
基板と；

電荷発生層と；

電荷移動層と；

場合により、オーバーコート層とを備えており；

前記画像形成体の最も外側の層が、第1のセグメントを含む複数のセグメントと、第1のリンカーを含む複数のリンカーとが共有結合による有機骨格(COF)として整列したものを含む規則的な構造の有機膜(SOF)を含む画像形成表面であり、

第1のセグメント及び第1のリンカーの少なくとも一方が炭素以外の元素の原子のうち、少なくとも1個を含む、画像形成体。

【請求項2】

前記電荷移動層が前記最も外側の層であり、前記電荷移動層が、10～40 μmの厚みである、請求項1に記載の画像形成体。

【請求項3】

前記電荷発生層と前記電荷移動層とがあわさって、10～40 μmの厚みを有する単一層になっている、請求項1に記載の画像形成体。

【請求項4】

前記単一層が、前記最も外側の層である、請求項3に記載の画像形成体。

【請求項5】

前記電荷発生層が、400 nm～800 nmの電磁放射線を吸収する、請求項1に記載の画像形成体。

【請求項6】

前記SOFがコンポジットSOFである、請求項1に記載の画像形成体。

【請求項7】

前記SOFが、加えられる機能として電気活性を有する、請求項1に記載の画像形成体。  
。

**【請求項 8】**

加えられる機能である前記電気活性が、正孔移動性または電子移動性である、請求項7に記載の画像形成体。

**【請求項 9】**

前記SOF骨格が、キャッシングユニットを含む、請求項1に記載の画像形成体。

**【請求項 10】**

オーバーコート層を含み、前記最も外側の層が前記オーバーコート層であり、前記オーバーコート層が、1 ~ 10 μmの厚みである、請求項1に記載の画像形成体。